

事業所名

幼児教室セグナ

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

3月

1日

法人（事業所）理念		利用児童の意思及び人格を尊重して、当該児童及びその保護者の立場に立った児童発達支援の提供を確保することにより、利用児童の発達及び将来の自立に資する。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ご家庭や各所関係機関と連携を図り、事業所としての役割を認識していく。 年間で最低でも2回は支援計画の見直しを行い、課題の認識と見直しやイメージを持って適切な支援を提供していく。 					
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 排泄や衣類の着脱など、基本的な生活技能の習得について、こどもの状態に応じて適切な時期に適切な支援をする。 遊びを中心に置きながら、様々な学びが促進されるように環境を整える。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や粗大運動、筋力の維持・強化を図る。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 物の機能や形、色、大小、数、重さなどの概念の形成を図る。 小学校就学を見据え、文字や簡単な計算などの先取りを行う。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 小集団のかかわりの中で言語によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振りなどの非言語的コミュニケーション能力の向上も図る。 自分の考えを一方向的に伝えるだけでなく、相手の意見も受容できるように促す。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> アタッチメント（愛着）の形成と安定を図る。 一人遊びから共同遊びへの社会性の発達を支援する。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 面談時やお迎え時などに相談に乗り、不安解消に努めている 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 就学に向けた小学校見学 必要に応じて関係機関連携を図る
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の図書館やお祭りへの参加・地域の意見交換会、作業部会等への参加 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束防止研修 虐待防止研修 その他必要に応じて
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> お買い物体験 避難訓練 小学校見学 外出イベント（過去は夏・冬の2回開催） ハロウィンパーティ クリスマスパーティ 初詣 おわかれ会 					